

2019年3月4日
2019年3月5日追記

2018_002事件の決定文公開と 競技者及び指導者への注意喚起について

公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構（所在地：東京都北区、会長：鈴木秀典、以下 JADA）は、日本アンチ・ドーピング規程第14.3項に基づき、日本アンチ・ドーピング規律パネルの決定をホームページにて公開いたしました。

2018_002事件において、規律パネルは、禁止物質の競技者体内への侵入経路として、処方された胃腸薬が原因であることを認定しています。本件に関し、当該胃腸薬の製造販売業者から、本日リリース文が公開されています。

製造販売業者による当該リリース文によれば、医療関係者等に対して、使用中の依頼が通知されるとともに、製品の回収が実施されている状況が確認できます。

競技者及び指導者の皆様におかれましては、これら事情を確認のうえ、くれぐれもご注意を頂きますようお願い申し上げます。

[製造販売業者 リリース文（2019年3月4日付）]

<https://www.sawai.co.jp/files/press/2019/t3xfp1pgnb.pdf>

[製造販売業者 リリース文（2019年3月5日付）]

<https://www.sawai.co.jp/files/press/2019/20190305.pdf>

[2018-002号事件 日本アンチ・ドーピング規律パネル決定文]

https://www.playtruejapan.org/upload_files/2018-002_final.pdf